

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設当事全職員で考えた事業理念「笑顔のたえない明るいグループホームを創ります」であり、皆共通で意識している。その人らしさの実現に向けた支援ができています。また、新規職員には理念の説明を行い考えを共有できるようにしている。10年経ち全職員に改めて共通認識していくことも必要です。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地元の入居者様も多く、コロナで行事等には参加出来なかったが、人の繋がりだけでなくこれまでの生活の継続を意識して支援している。また、市内の方も増えたことでその方たちと地域の繋がりも考えていく必要がある。	・コロナ禍で地域行事には参加出来ていないこと、松阪市内の入居者が増え、その方たちの地域の繋がりが持てていないことからBとしています。 ・コロナ禍でありながらも繋がりを継続していると思う。 ・市内の方でも地域行事に参加し楽しく暮らしていけるようにして欲しい。 ・市内の方の昔の暮らしを継続できる方法を模索したい		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の施設の状況を報告し、第三者として入居者様の立場に立った意見を頂き、考え方を変えたり、支援方法を工夫するなど、サービスの向上に繋げるよう努めている。	・稼働率や、入居者様の状況など毎月報告しており、十分に出来ていると思う。 ・他施設の運営推進会議のやり方や、取り組みを取り入れていきたい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議や地域行事、また施設行事に参加して頂いた時などに施設の状況を定期的には報告しており、必要に応じて支援方法などを相談させていただいている。	・市や包括事業所は運営推進委員でもあり上記と同様、会議で状況を報告している。 ・必要時には電話で相談するなどしている。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	禁止されている項目の身体拘束は行っていないものの、転倒予防等の為センサーマットを使用する方もみえる。玄関の施錠やその他のケアも含め、安全を理由に安易に自由を奪っていないか研修を実施するなど適時、考える機会を作っている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に研修を実施している。 ・身体拘束に職員の意識統一が出来ている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	園内研修で虐待についての情報発信をし、基礎知識を持つように努めている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・虐待に対して職員が自覚し適切な対応が来ている。 ・事業所内で研修を行ってもらっている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. <u>十分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症により物事の判断が出来ない場合は、職員が判断するのではなく、家族様と綿密に連携を図り、本人様の意向にできるだけ添った形となるよう努めている。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約の際には、契約書や重要事項説明書を中心に、契約等には時間をかけている。又コロナで訪問の機会は減ったが、電話等で本人の状態を伝えるなど安心して頂けるように心がけている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	年に一度家族会を開催し、その際管理者と家族様で会議を行い生の声を聞く機会を設けていたが、現在はコロナで開催できていない。面会時等には家族の方と様々な話をして運営の参考に行っている他、意見箱を設置したり、運営推進会議の議事録などを設置し、外部の方にも閲覧できるようにしている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者様、家族様が満足されていて、意見要望が反映されている。 ・面会に関し、家族様や意見も参考にし、意見箱の設置や推進会議の設置により外部の方々への対応もできていると思います。 ・以前はできていたと思うがコロナ禍でできていないと思います。

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は職員が参加する会議に参加し、職員が抱える課題や意見を聞く機会を多く持つよう意識している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の勤務状況等の評価が給与などに反映されていない面もあるが、職員が考えた入居者様への処遇や行事の企画などを出来るだけ実行し、生活の質の向上ややりがいに繋がるよう努めている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いろいろな行事を担当を決めて企画し、実行して頂いているようだ ・各職員の能力に合わせた就業・環境・条件などの整備に努められている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議等で知識や技術の向上に向けた話はするが、外部の研修には参加する機会が少ない。身体的な介護が必要な方も出てくることから、施設内、外問わずトレーニングしていくことが課題である。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・実施について運営推進会議において事業報告の際に実施状況が報告されている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	コロナでGH部会などの同業者の交流は出来ていないが電話や訪問時等でコロナ対策の相談など連携をとるようにしている。	・GH部会は良い交流の場であった為、現在できておらずCとさせて頂いた。 ・本来であれば部会は開催しなくてはいけないが現状では開催は出来ない中で他事業所と電話等で連携が取れていて良い。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様、職員が同じ生活の場であるように掃除や食事、穏やかな時間など入居者様と一緒に言い、関わる時間を確保するよう努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナで行事参加や外出等のサービスは制限していたが、出来る限り訪問や面会が出来るようにコロナの状況を把握しながら、短いスパンで面会等の緩和見直しをしている。オンライン面会の活用できるようにしている。	・約一ヶ月ごとに見直しを考え会えるように十分対応して頂いた。 ・オンライン状況は2年で延べ20回程度。画面上では中々家族と理解が出来なかったが、家族としては顔が見れることで安心できた。		

					・自宅や、墓参りなど以前は家族様との外出ができていたが、今は出来ていない。		
II: その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当を決め定期的にモニタリングを行い、入所者様の意向に合わせ、毎月ユニット会議を開催し、ユニット間で統一し支援内容を検討しケアを行っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所者様や家族様の意向をくみとり、各種会議でケアの統一を図っており、意向が反映されたケアプランとなるように努めている。以前は家族様に直接プラン説明を行っていたが、現在はコロナで面会制限もあり、郵送としている。	・入居の際、家族様や本人の意向を話し合っている。 ・対面での説明は家族様と話し合い、理解してもらいながら説明も出来良い。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時に日々の様子や説明がある。 ・計画作成の方は利用者にあった安心できる支援ができるように取り組んでいる。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の個別の記録はケアプランが日々の生活記録となっており、プランに沿ったケアとなるように工夫し、定期的にモニタリングの実施を行ってケアの評価を行っている。	・毎月ほぼ全職員での会議でモニタリングも行っており共通認識を持つようにしている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の方々が入居者様の様子を共有されているのが面会時によくわかる。 ・計画作成の方は利用者にあった支援ができるように取り組んでいる。職員はケアの見直しなど皆で話し合って支援している。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の方々の、身体機能の低下や精神疾患の入居者様へ適切な対応に心掛けているが、経験や知識不足で柔軟に対応することが出来ていないところがある。	・進行に対応していくことは難しいと思います。職員の方は頑張ってもらっています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設で手作り料理をする際は地元のスーパーを活用したり、地域の方にお手伝いして頂いた畑でとれた野菜などを活用し、暮らしを楽しむことが出来る。	・町中のように地域資源が少ない中で、十分に活用して頂いているのでは。 ・入居者様と一緒に買い物に行くことが実施出来ていない。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に入居前の、かかりつけ医か施設の協力医か希望により選択できるようにしている。また、施設の協力医と連携を図り、本人様や家族様のニーズや症状に併せ、医療を受けられる体制を整備している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院された場合は、入院時、管理者・ケアマネを中心に病院側への情報提供を行っている。入院中も面会に行き、その都度病院と情報交換を行うようにしている。現在はコロナの影響で面会は出来ないが、電話等で情報を都度確認している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議で入退居状況を説明されている。職員はケアマネージャーと情報交換を行い対応している。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後の生活について、入居の段階で大まかな話をして家族様の意向の確認している。また、重度化した場合には施設での対応範囲と本人・家族の意向を踏まえて十分話し合いを持ち共有している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族様の意思が尊重されている。利用者様の重度化や終末期には職員は良く対応している。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応については実践の機会も少なく経験者も少ない、急変時等の対応について心配事等は都度、管理者や経験者が相談に乗ったり、会議で話し合う機会を作っている。	・研修を行っても、実践とは違い実践機会の少ないGHでは難しく、大変なことだと思う。 ・研修会は定期的に行うように検討して行って下さい。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回消防訓練を行い、職員、入居者様ともに安全に避難する方法を学んでいる。特に夜間想定対策も実施している。しかし、全職員ではないほか、地域の方々を交えた訓練の実施が課題である。	・地域との協力体制について自治会長様を通じて災害時等に協力して頂ける様をお願いしたらどうか？ 運営推進委員でもある為、交代時も引き継いで頂いていけば良い。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍の為地域との連絡ができていない。 職員と入居者とともに防災訓練がされている。 ・今はできないが今後いろいろな人たちに協力してもらい、消防訓練を行われたら良い。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係を意識し個々の自尊心を傷つけないように声かけや関わりを持っているが、声かけやかかわり方など、会議等では話をして見直ししている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員一人一人が言葉や対応に注意している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのはなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知の進行により、個々の生活リズムが合わせづらくなっている。職員都合になっていないか都度振り返り見直す機会を作っていく必要がある。	・認知症による意欲低下や指示が通りにくくなってきています。 ・研修や都度の話し合いで振り返る機会を作っています。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割の中で仕事とし意欲を持ってもらい、食事の準備（簡単な調理、盛り付け、後片付け）を一緒に行っていた。また、月に何度か、食事作りを行い、野菜を切るなどをしたりと、楽しみを感じられるよう取り組んでいる。	・現在は月2回程度、職員に担当して頂き企画を立てています。利用者の食べたいものを聞き取りしたり、季節の野菜を使ったメニューを考え、家でやっていたことを思い出しながら楽しい時間を過ごせています。皆手先が器用で進んでくれることが多く、よい企画の一つになっていると思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者様は食事の時間が一番楽しいと思う。職員と一緒に食事を作ってもらいたいと思う。 ・行事企画書の内容を拝見していると、特に十分できていると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養のバランスは委託先の管理栄養士が考えているが、日々の食事摂取量などをチェックし、少しでも、嗜好の確認や食事形態を変更している。	・今年度からは、水分量をより知れるように毎日詳しく記載しています。 ・水分摂取量の少ない方もみえるので1000ccを目指しています。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病気の予防を入居者様にも意識してもらおうよう、毎食後に歯磨きやうがいなどの口腔ケアの支援を行っている。義歯は毎日、洗浄、除菌を実施している。	・毎食後、実施しています。入居者様も意識してみえる方も多く、自ら進んでして頂いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔ケアは難しいと思うが、状態に合わせて対応してもらっている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限りおむつの使用を控え、トイレで排泄が出来る様に声かけや誘導を行っている。中には、入居者様の排泄のパターンがつかめていないところがあるが心配している。	・個々に排泄パターンがつかめなくなってきたり、出来るだけトイレでの排泄が出来るように声かけを行っています。統計をとったりパッドサイズを検討したり、随時その人に合った排泄を考えるよう努力しています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・トイレでの排泄は大変だが個々に合わせた対応をしている。 ・おむつ使用が増えてきているようだが、トイレの声かけもしていただいている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	固定の入浴日を決めず、その人の希望や状態に合わせて入浴日や時間を決めている。また、午前午後と出来るだけ選択出来るように意思確認を行っている。	・毎日午前と午後2回の入浴時間を設けて、本人の意思や体調に合わせて入って頂いています。職員不足でできない曜日もあるが、入りたい希望があれば入ってもらえるように配慮しています。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室での生活も大切に、声かけを行い、利用者様の生活ペースに合わせるようにする。また、安心できる居室環境にも配慮している。	居室で読書やテレビを見られたりする時間も大切だと考えています。眠れない方にはゆっくり話を聞いたり、照明を調節したり入眠しやすい環境を整えるようにしています。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. <u>十分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬の介助についての管理は出来ている。又、薬が間違いないように日付を入れている。薬情報は個別ファイルに綴じ、職員がいつでも確認出来るようにしている。	・看護師がいない為、3段階のチェック体制で服薬管理をしています。	A. <u>十分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・服薬は間違いがないようにチェックを行い対応されている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の仕事や趣味活動等、これまでの生活歴を参考に、入居者様の得意な事が継続して行えるような環境を整えたり、実際に施設内での役割を持ってもらい、やりがいを持って頂くよう努力している。	・以前はミシンや伊勢型紙、書道など自分の趣味道具を持ち込みされていたが、認知症の進行や体力低下により、出来ないことも増えてきています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	近所への散歩やドライブは実施出来ている。お墓参りなどの特定な方への対応や近隣のスーパーなどへの買い物に出かけたがり、コロナの影響もあり実施できていない。	・以前は個別でのニーズに合わせた外出も行っていたが現在はコロナ禍でありほとんど出来ていない。外出支援が大切なことが良くわかることが出来た。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の管理は事務所や職員で行っているため、本人様がお金を持つことは殆どない。ただし、買い物の際などお金を渡し支払してもらうようにしている。(現在はコロナで買い物に出かけていない。) また、お小遣いを見せ	・コロナ禍で買い物に行けていない為、B評価にさせていただきました。 ・入居時に自分でお財布を持たれている時には、高額でない場合は家族様や本人の了承を得てご自分で管理して頂いています。		

				てほしいと言う入居者様に対し開示している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族様や知人などからの電話連絡は直接話をしてもらっている。本人様からの訴えに対しては、内容によって全て対応できているとは限らないが、携帯の持ち込みも可能としており、自ら電話出来ている。	・携帯を使用しているのは現在2名入居時に了承を得て持っています。ご自分で電話をかけることもできます。ご家族様からも固定電話にかけて頂き、本人と話を頂ける様にしています。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>共用フロアには行事の写真や入居者様と作成した作品などを飾り、入居者様が思い出話ができるように工夫している。また季節感を感じて頂くような飾りの作成もしている。光は暖かみを意識し電球色を使用している。共同フロアでは、テレビの前にソファを設置し自由にテレビを見たり話をしている。また、玄関にもソファを設置し、外を眺めたり季節感を感じて頂く等、落ち着いた空間になるよう工夫している。</p> <p>入居時、また入居後も居室内の家具等は、制限なく自宅で使用されていた馴染みの物を持ち込んでもらうよう本人様や家族様に働きかけている。また、配置等も入居者様、ご家族様の要望に沿うように努めている。</p> <p>日常生活の中で食事準備や、洗濯など自立に向けた生活を行っている。それらを通じて入居者様自身に役割を感じて頂いている。</p>	<p>・生活空間についてはいつもきちんとして頂いている。</p> <p>・入居後も居室等で必要な物はご家族に電話して持って来て頂ける様にしている。また、家族様からの要望等も出来る限り対応させて頂いています。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・コロナ禍の為、今は施設に行けない。行けていたころは施設内はいつもきれいにされ居心地は良かった。</p> <p>・写真とかたくさん貼ってあり、いろいろな表情もわかりよい。日常生活の中でできることは色々させてもらっている。</p>

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意向に沿った暮らしが出来るように、出来る限り制限なく対応している。家事や作業、レク等無理強いせず対応している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前より家族、本人から様々な情報を聞き、職員間で書面や会議等で共有している。入居後も本人との関わりの中で情報を聞きプランや支援に反映している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度の体重測定や日々バイタル測定を行っている。又、定期受診や都度協力医と連携をとり対応している。又、本人の訴え時にも歯科等の受診も行っている。	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員が利用者様をいつもケア、支援をしているため毎日健康で生活ができています。 ・協力医との連携により職員の安心にも繋がっている。	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活の為、全て一人ひとりのペースに合わせることは難しいが睡眠時間や食事時間、日中の過ごし方などある程度柔軟な対応をしている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居説明時、家族に説明し入居時に持って来て頂くようにしている。希望のある方には携帯の持参も許可している。	A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身近なものを持ち込むことができる。 ・コロナ禍分りにくいですが、部屋にはぬいぐるみが置いてあり、自室も綺麗になっている。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はコロナのため本人希望の外出等(買い物)出来ていないが、散歩など外へ出たいときは職員が付き添い、散歩や近くへドライブに出かけるようにしている。	・コロナ禍であり地域行事は中止。そのなかで散歩やドライブなど出来ることはして頂いている。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できることは極力ご自分でもらい、出来ないことは補助している。役割や楽しみは人それぞれ違う為、それぞれに付き添えるように努力している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	洗濯や掃除、食事の準備、片付けなど日々自分の役割を持って活動して頂いている。入居者、職員皆が楽しく会話できる空間や、時間をつくることはできている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が自分の役割を持ち、職員の方々に助けられ、仕事もできている。 ・コロナ禍で分かりにくいですが、職員は良く対応してもらっている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナにより地域に出向くことができなく地域の方と交流する機会は減った。携帯を持たれている方はご自分で地域の方や友達に電話し交流されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流に対してもコロナ禍であり、仕方ないことだと思う。その中で電話で交流されたり、できることはして頂いている。 	/	/
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域との交流はまだ満足できるどころではなく、利用者同士のトラブルもあるが、一つ一つ不安を解消できるように努めている。一人ひとりの個性を生かし、楽しく共同生活が送れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍という限られた環境と行事の中で最大限のことはして頂けているのではないのでしょうか。 ・地域密着型という地域がらみの項目が多くあることに対して、本来なら十分にできていることばかりです。今後も利用者主体で利用者が笑顔で暮らせる生活づくりを期待しています。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員さんのおかげで利用者様一人一人に合った支援をされています。 ・安心して楽しく共同生活を送ることができている。